

- 問1 日本に旧石器時代があったことを示すきっかけとなった、群馬県にある遺跡の名前は何ですか。
- 問2 7世紀後半から8世紀初めにかけて、日本が「律令」という法律を整えた一番の目的は何ですか。
- 問3 平安時代を代表する随筆（ずいひつ）である「枕草子」を書いた人物はだれですか。
- 問4 全国各地に大きなお墓がつくられた時代のことを何といいますか。
- 問5 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問6 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問7 高床倉庫は、あるものから米を守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられました。守ろうとした「あるもの」とは何ですか。
- 問8 1159年におこった平治の乱で平清盛を中心とする平氏が勝利したことにより、平氏はだれにかわって政治の実権をにぎるきっかけをつくりましたか。
- 問9 奈良時代の農民が、都から遠く離れた場所へ兵士として送られたり、土木工事にかり出されたりしたのはなぜですか。
- 問10 女王の卑弥呼がおさめていた邪馬台国は、およそいくつの国を従えていましたか。
- 問11 縄のようなちようががあり、食べ物を煮たり、たくわえたりするために使われた、縄文時代の道具は何ですか。
- 問12 日本で最初の本格的な都である藤原京は、どこの国の都にならってつくられましたか。
- 問13 不安定な世の中を仏教の力でしずめようと考え、国分寺の建立や大仏づくりを命じた天皇はだれですか。
- 問14 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問15 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。
- 問16 古墳の内部にある石室には、遺体と一緒にどのようなものが納められましたか。
- 問17 平清盛が広島県廿日市市にある世界遺産の厳島神社をあつく信仰したのは、この神社をどのような存在としてあがめていたからですか。
- 問18 大和朝廷は、どのような人々が連合してつくった、強大な力をもつ国ですか。
- 問19 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問20 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。
- 問21 平治の乱という戦いに勝ち、武士として初めて「太政大臣（だいじょうだいじん）」という高い位について政治の実権をにぎった人物はだれですか。
- 問22 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。
- 問23 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何ですか。

小6社会（歴史） 古代（縄文～平安）（書き取り） No.2

月

日

名前

得点

/22

- 問1 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。
- 問2 邪馬台国の女王である卑弥呼が、中国の魏に使いを送ったことによって授けられたものは何ですか。
- 問3 のぼりがまという新しい製法を使ってつくられた、弥生土器よりも薄くてじょうぶな古墳時代の土器は何ですか。
- 問4 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問5 漢字をもとにしてつくられた、ひらがなやカタカナのことをまとめて何と呼びますか。
- 問6 藤原頼通が現在の京都府宇治市につくった、極楽浄土の教えによる阿弥陀堂は何ですか。
- 問7 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問8 古墳の内部にある、亡くなった人の遺体をほうむるための部屋を何といいますか。
- 問9 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問10 武士団の中でも特に強い勢力を持ち、朝廷の命令で地方の反乱をしずめるなどして重く用いられた二つの大きな勢力をまとめて何と呼びますか。
- 問11 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。
- 問12 土地や用水をめぐるむらどうしの争いの中で、強い力をもつようになったむらの指導者のことを何と呼びますか。
- 問13 全国各地に大きなお墓がつくられた時代のことを何といいますか。
- 問14 自分の土地や財産を守るために、集団で武装するようになった豪族や有力な農民などから始まった人々を何と呼びますか。
- 問15 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問16 平清盛が平氏の守り神としてあつく信仰した、広島県廿日市市にある世界遺産に登録されている神社はどこですか。
- 問17 平安時代は、およそ何年間続いた時代ですか。
- 問18 清少納言によって書かれた、平安時代を代表する随筆（ずいひつ）は何ですか。
- 問19 鑑真が命がけで日本にきた目的は、主に何をするためだったのでしょうか。
- 問20 弥生時代に、収穫した米を湿気などから守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられた倉庫を何といいますか。
- 問21 唐（中国）の都にならって奈良県につくられた、日本で最初の本格的な都はどこですか。
- 問22 聖武天皇が東大寺の大仏をつくることを命じたのは、どのような目的からですか。

- 問1 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。
- 問2 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。
- 問3 聖徳太子は、どのような豪族と協力して天皇中心の新しい国づくりを進めようとしたか。
- 問4 古墳時代とは、どのような時代ですか。
- 問5 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問6 645年に中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおし、天皇を中心とする国づくりを始めた政治の改革を何といいますか。
- 問7 奈良時代の役所や遺跡からたくさん見つかった、荷物につけられた「木の札」のことを何といいますか。
- 問8 縄文土器と比べて薄くて硬いという特徴があり、弥生時代に使われるようになった土器は何ですか。
- 問9 須恵器をつくるときに使われた、新しい製法の設備は何ですか。
- 問10 聖徳太子が仏教を信仰し、国を平和にしようとして奈良県に建てた、世界最古の木造建築物がある寺はどこですか。
- 問11 聖武天皇が、全国の国ごとに「国分寺」を建てるよう命じた一番の目的は何ですか。
- 問12 奈良時代に、聖武天皇の命令によって「国ごとに建設」されることになった寺院の名前は何か。
- 問13 寝殿造は、どのような人たちが住んだ大きなやしきの建築様式ですか。
- 問14 平清盛が平氏の守り神としてあつく信仰した、広島県廿日市市にある世界遺産に登録されている神社はどこですか。
- 問15 打製石器が使われていたのは、何という時代ですか。
- 問16 鑑真が命がけで日本にきた目的は、主に何をするためだったのでしょうか。
- 問17 武士団の中でも特に強い勢力を持ち、朝廷の命令で地方の反乱をしずめるなどして重く用いられた二つの大きな勢力をまとめて何と呼びますか。
- 問18 平安時代に、貴族が住んだ大きなやしきの建築様式を何といいますか。
- 問19 4世紀ごろ、奈良盆地を中心とする大和地方の豪族たちが連合してつくった、強大な力をもつ国のことを何といいますか。
- 問20 かな文字を使って『枕草子』という随筆を書いた人物はだれですか。
- 問21 古墳時代に、大和朝廷を率いていた王のことを何とよびますか。
- 問22 聖武天皇が東大寺に巨大な大仏をまつた、一番の目的は何だと考えられますか。
- 問23 奈良時代は、平城京に都がつくられてから都が京都に移されるまで、およそ何年間続いた時代ですか。

- 問1 縄文時代に作られた土偶は、どのような目的で使われたと考えられていますか。
- 問2 平安時代を代表する随筆（ずいひつ）である「枕草子」を書いた人物はだれですか。
- 問3 清少納言によって書かれた、平安時代を代表する随筆（ずいひつ）は何ですか。
- 問4 古墳の中に、武器や祭りの道具などが一緒に納められたのはなぜだと考えられていますか。
- 問5 武士団の中でも特に強い勢力を持ち、朝廷の命令で地方の反乱をしずめるなどして重く用いられた二つの大きな勢力をまとめて何と呼びますか。
- 問6 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問7 聖徳太子たちが、中国の進んだ文化や学問、政治のしくみを取り入れるために、小野妹子らを送った使節を何といいますか。
- 問8 7世紀後半から8世紀初めにかけて、日本が「律令」という法律を整えた一番の目的は何ですか。
- 問9 古墳の時代に作られたものの中で、四角と円を組み合わせたような形が特徴的な、代表的な古墳の形を何といいますか。
- 問10 聖徳太子は、どのような豪族と協力して天皇中心の新しい国づくりを進めようとしたか。
- 問11 中大兄皇子とともに大化の改新を始めた中臣鎌足が、のちに名乗るようになった名字（氏）は何ですか。
- 問12 1159年におこった戦いで、勝利した平清盛を中心とする平氏が、藤原氏にかわって政治の実権をにぎるきっかけとなった出来事は何ですか。
- 問13 奈良時代の律令制度において、農民が収穫した稲の約3パーセントを国に納める税のことを何といいますか。
- 問14 かな文字を使って『枕草子』という随筆を書いた人物はだれですか。
- 問15 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何か。
- 問16 794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都は何ですか。
- 問17 のぼりがまという新しい製法を使ってつくられた、弥生土器よりも薄くてじょうぶな古墳時代の土器は何ですか。
- 問18 関白という役職は、天皇がどのような状態のときに、天皇を助けて政治をおこなうものですか。
- 問19 昔の税制度である「租」が、当時の国にとってどのような役割を果たしていたといえますか。
- 問20 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。
- 問21 平清盛が武士として初めて就任した「太政大臣」とは、どのような役職ですか。
- 問22 女王の卑弥呼がおさめていた邪馬台国は、およそいくつの国を従えていましたか。
- 問23 平安時代を代表する小説である「源氏物語」は、どのような文字を使って書かれましたか。
- 問24 石を打ちかいてつくった石器で、旧石器時代に使われていたものは何ですか。

- 問1 政治や大陸の文化を学ぶために、唐（中国）へ送られた使節や留学生のことを何といいますか。
- 問2 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問3 平清盛が兵庫の港を修理して、中国の国である宋との間で行った取引のことを何といいますか。
- 問4 中大兄皇子とともに大化の改新を始めた中臣鎌足が、のちに名乗るようになった名字（氏）は何ですか。
- 問5 聖徳太子たちが、中国の進んだ文化や学問、政治のしくみを取り入れるために、小野妹子らを送った使節を何といいますか。
- 問6 聖徳太子らが定めた冠位十二階は、それまでの家柄にとらわれず、どのようなことを基準にして役人を取り立てるためのしくみですか。
- 問7 青森県にある三内丸山遺跡は、どのような遺跡ですか。
- 問8 漢字をもとにしてつくられた、ひらがなやカタカナのことをまとめて何と呼びますか。
- 問9 奈良時代の役所や遺跡からたくさん見つかった、荷物につけられた「木の札」のことを何といいますか。
- 問10 唐（中国）の都にならって奈良県につくられた、日本で最初の本格的な都はどこですか。
- 問11 昔の大きな墓である「古墳」のまわりに立て並べられた、土で作られた人形や家の形をしたものを何といいますか。
- 問12 弥生時代に、収穫した米を湿気などから守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられた倉庫を何といいますか。
- 問13 石を打ちかいてつくった石器で、旧石器時代に使われていたものは何ですか。
- 問14 金属器のうち、銅鐸や銅ほこなどの青銅器は、当時どのような目的で使われたと考えられていますか。
- 問15 奈良時代につくられた「万葉集」は、どのような特徴をもつ作品ですか。
- 問16 縄文時代の人々が暮らしていた、地面をほって柱を立ててつくった住居を何といいますか。
- 問17 縄文時代に作られた、土で作られた人形の何を何といいますか。
- 問18 四角形と円形を組み合わせた形をした、古墳時代につくられたお墓を何といいますか。
- 問19 武士たちが、力の強い者をかしらにしてつくった集団のことを何といいますか。
- 問20 平城京のまちづくりにおいて、手本とされたのはどこの国の都ですか。
- 問21 邪馬台国の女王で、人々をひきつける不思議な力を持ち、中国の魏に使いを送って金印などを授けられたのはだれですか。
- 問22 聖徳太子が小野妹子らを遣隋使として中国に送ったのは、どのような目的のためですか。
- 問23 聖武天皇が東大寺に巨大な大仏をまつた、一番の目的は何だと考えられますか。